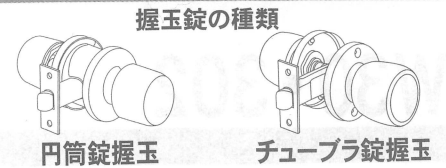


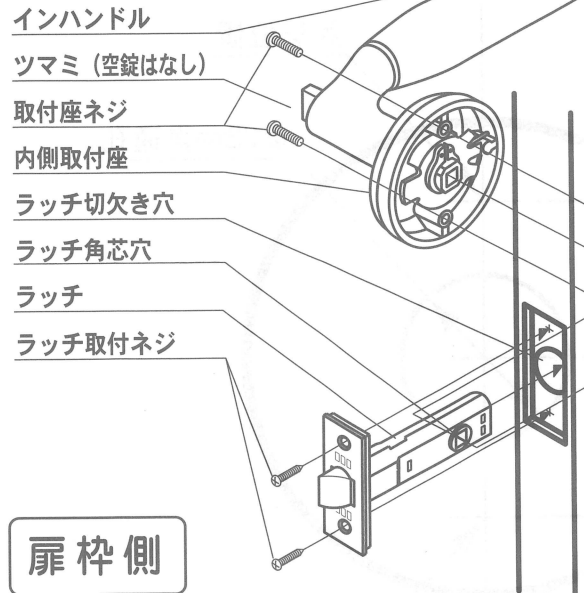
W30・302 握玉錠からレバーハンドルに取替

〈取付説明書〉

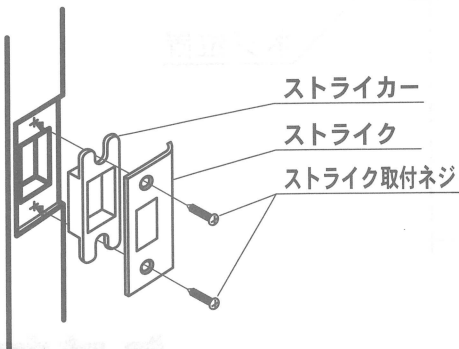


- 新規取付けの使用ドリルはφ22mmだけ
- 取付ゲージ・回り止めプレート付属
- 用途は4タイプ
空錠、表示錠、間仕切錠、鍵付間仕切錠
- 適応扉厚：28mm～42mm
バックセット：60mm

室内側

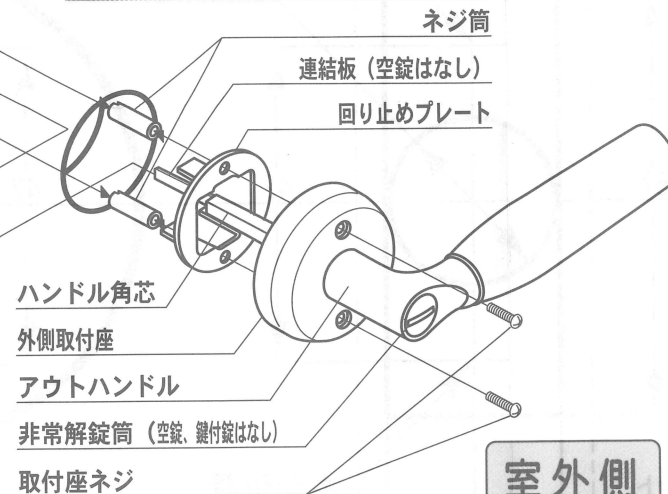


扉枠側

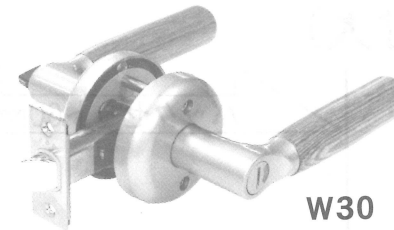


◆ 握玉錠からの取替の場合

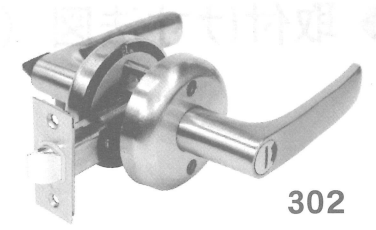
- ① 握玉、ラッチを順に取外す。
- ② ネジ筒を回り止めプレートと共に（円筒錠の場合）外側取付け座に付属のネジで固定する。
- ③ ラッチを付属の木ネジで取付ける。
注) ラッチの方向に注意してください。
- ④ ツマミと連結板の方向に注意してハンドルをセットし、内側取付け座を付属のネジで固定する。
注) ハンドルとツマミの操作がスムーズであることを確認し、取付け座に緩みがないように締めてください。
- ⑤ 扉枠にストライク、ストライカーを付属のネジで取付ける。



室外側



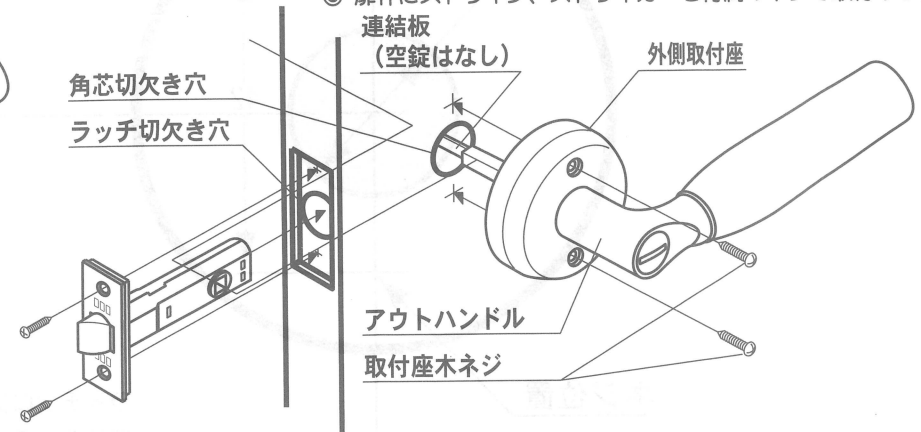
W30



302

◆ 新規取付けの場合

- ① 裏面にある取付けゲージにて、穴あけ位置と木ネジ位置を正しくきめる。
- ② 角芯とラッチの切欠きは共にφ22mmの穴をあける。
- ③ ラッチを付属の木ネジで取付ける。
注) ラッチの方向に注意してください。
- ④ ツマミと連結板の方向に注意してハンドルをセットし、取付け座を付属の木ネジで固定する。
注) ハンドルとツマミの操作がスムーズであることを確認し、取付け座に緩みがないように締めてください。
- ⑤ 扉枠にストライク、ストライカーを付属のネジで取付ける。



施工上のご注意

- ハンドルを取付ける際は、ツマミと連結板の方向を正しくセットしてください。
- 金具やネジなどで手を傷付ける恐れがありますので、滑り止め付手袋をご使用ください。
- 取付け座は、説明書に従い確実に取付けてください。特にネジの締め付け不良は、ハンドルが、正常に作動しなくなる恐れがあります。

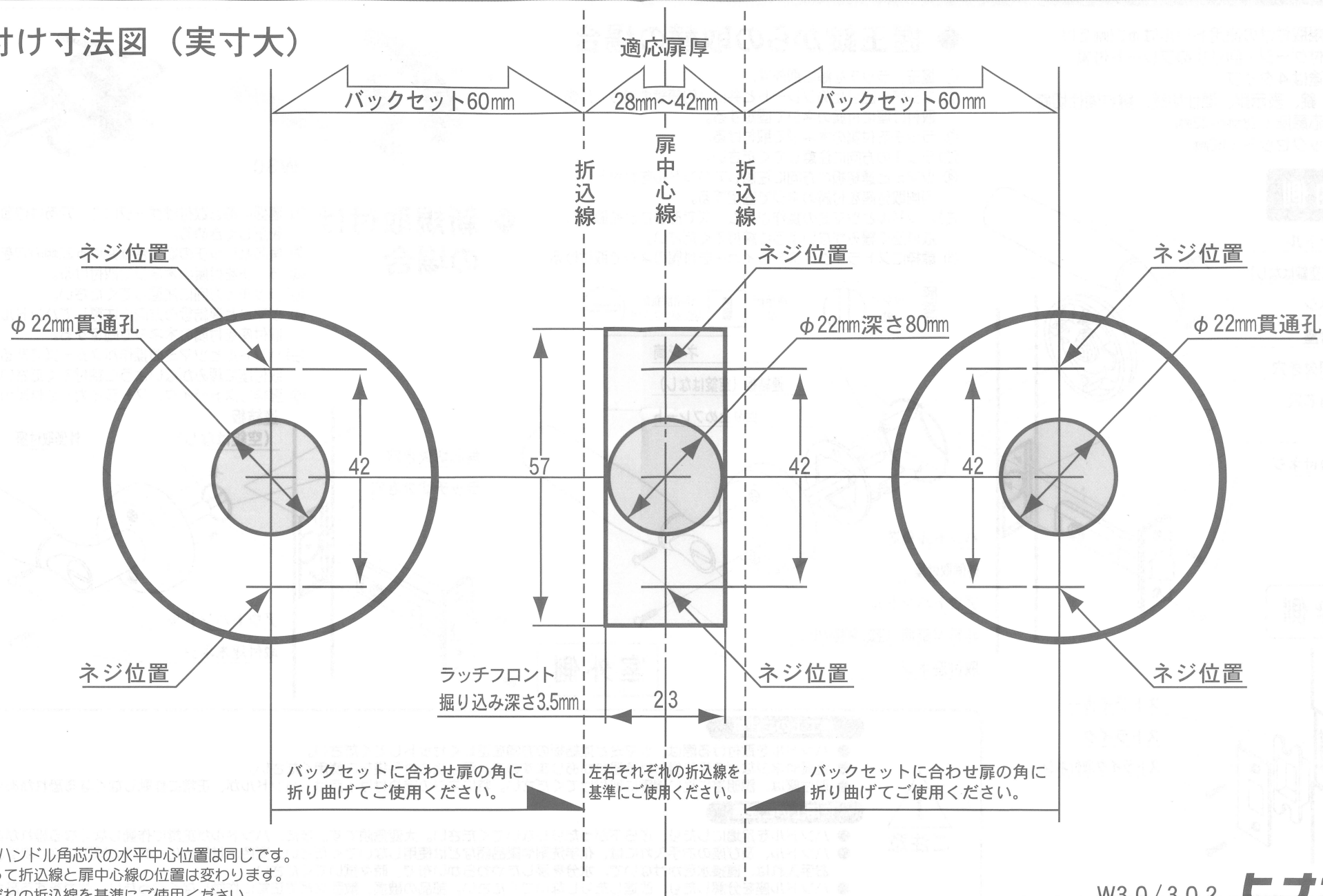
使用上のご注意

- ハンドルを足場にしたり、ぶら下がったりしないでください。大変危険です。また、ハンドルが正常に作動しなくなる恐れがあります。
- ハンドル、及び座のお手入れには、化学洗剤や薬品類などは使用しないでください。変色、材質劣化、腐食の原因になります。お手入れは、直接水をかけないで、水分を湿したやわらかい布で、時々拭いてください。
- ハンドル座を分解したり、改造したりしないでください。部品の破損、散乱などで正常に作動しなくなったり、ケガをする恐れがあります。
- 施錠した状態で扉を閉めると、ハンドルは固定されます。その場合は室外からは、非常解錠用の溝をコイン等で回す、鍵付の場合は鍵で回して解錠してください。



※ ネジのピッチが旧ネジピッチと違う場合は、マッチ棒などを旧ネジ跡に詰めてから取付けてください。

◆ 取付け寸法図（実寸大）



- ラッチ穴とハンドル角芯穴の水平中心位置は同じです。
- 扉厚によって折込線と扉中心線の位置は変わります。
- 左右それぞれの折込線を基準にご使用ください。